

～たかのす校地域支援だより～

ONE



第3号

令和7年11月6日発行

秋田県立比内支援学校たかのす校
地域支援部



小学校・中学校と交流活動を行いました



合川小学校との 学校間交流

たかのす校を会場に、合川小学校4年生とたかのす校小学部児童で交流を行いました。たかのす校の児童が考えて準備したゲームを、一緒に楽しみました。最初は互いに緊張している様子でしたが徐々に打ち解け、誘い合ったり言葉を掛け合ったりしながら、たくさん関わり合う姿が見られました。



手作りのプレゼント
ゲームを楽しんだ
後に、手作りのプレ
ゼントを渡しました



みんなで風船バレー
風船を落とさないように
声を掛け合いました

鷹巣中学校との 学校間交流

鷹巣中学校の2年生とたかのす校中学部生徒で、ボッチャ交流を行いました。白熱したボッチャの試合が繰り広げられ、互いに声援を送ったりアドバイスし合ったりする場面がたくさん見られました。



ボッチャ
よくねらって投げています

●●●●●●交流の事前学習として出前授業を行いました●●●●●●

こんなとき・・・

何か苦手なものがあるかも・・・

音 まぶしい
暗い
狭い 気温
 感触

たかのす校には
いろいろな人が
います

4年生も
いろいろな人が
います

「〇〇が好きな、
わたしといっしょだね!」 「自分はこうだけど、
〇〇さんはこうなんだ!」

「同じ」ってうれしい!
「ちがう」ってたのしい!

出前授業で
使用した
スライドの一部

いろいろな人がいます
同じところもあるし
違うところもあります

みんなが暮らしやすい社会に
するために

交流の事前学習として、たかのす校の職員が合川小学校・鷹巣中学校に出向き、出前授業を行いました。小学校では、たかのす校との交流に向け、どのように関わったらよいか考えたり、関わり方を体験したりする内容を行いました。中学校では、交流の事前学習と関連させながら、障害の特性に関することや合理的配慮について等、障害理解に関する内容も取り入れました。



たかのす校の学習紹介 — 将来につながる学習 —



進路に関する学習や情報等についての相談、要望が増えていることをふまえ、たかのす校で実施している将来につながる学習を紹介しします。今回は10月に実施した中学部後期校内実習に関する取組について紹介しします。

目標設定

中学部では、実習にあたり以下の「3つのきまり」を大事にしており、この「3つのきまり」に沿って一人一人が目標を立てています。

3つのきまり

じぶん

「自分から」

- ・あいさつ、へんじ返事、ほうこく報告（態度）
- ・じかん時間をまもる（時間の意識）
- ・よく聞く、み見る（集中力）

結団式、報告会

一人一人の目標を実習結団式で、実習終了後には成果と課題を報告会で発表します。式に参加する際の身だしなみや態度はもちろんですが、聞くときの姿勢や態度などにも注意し、どちらの式にも緊張感をもって臨んでいます。



実習の日課

実習期間中は普段の日課とは異なり、特別な日課となります。1日を通して作業ができる体力や集中力、休憩の過ごし方などを身に付けます。

～9:15	<small>あさ</small> 朝の活動	
9:15～9:35	<small>ちようれい</small> 朝礼（体育館）	
9:35～9:45	<small>いどう</small> 移動、 <small>にっし</small> 日誌の記入	
9:45～10:40	<small>さぎょう</small> 作業①	
10:40～10:55	<small>きゅうけい</small> きゅうけい	
10:55～11:50	<small>さぎょう</small> 作業②	
11:50～12:10	<small>にっし</small> 日誌の記入・ <small>かたづ</small> 片付け	
12:10～13:00	<small>ひる</small> 昼ごはん	
13:00～14:05 (<small>きゅうけい</small> きゅうけい・ <small>さぎょう</small> 作業③)	<small>さぎょう</small> 作業③	
14:05～14:20	<small>かたづ</small> 片付け、 <small>にっし</small> 日誌の記入 (<small>笑の顔</small> 笑の顔、 <small>謝辞</small> 謝辞であれば、 <small>官報</small> 官報記入)	
14:20～14:40	<small>きかえ</small> きかえ、 <small>げこう</small> 下校準備	
14:40～	<small>はんせい</small> 反省会・ <small>げこう</small> 下校	

振り返り

実習終了後、目標に関してどうであったか、実習の取組を振り返って成果と課題をまとめます。
課題については、実習後に改善できるように、今後どのような行動をすればよいのか具体的に考えます。

目標①

どなたもがんばったか
先生たちに自分から「おはようございます。」「お疲れ様です」「こんにちは」と挨拶することが出来ました。
おずかであったところ、次にがんばりたいこと
次は大きな声で頑張ります。

目標②

どなたもがんばったか
立ち止まって報告するのを頑張りました。
おずかであったところ、次にがんばりたいこと
次は、報告のときに両手でわたります。

中学部、高等部の実習の様子や進路に関することについては、たかのす校進路指導部報「鷹乃学習（たか すなわちわざをなす）」でも紹介しています。たかのす校ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



秋田県立比内支援学校たかのす校

教育相談、
学校見学、
体験学習等
随時受け付けて
おります。

担当：副校長 佐藤 大
地域支援部主任 伊藤 綾華



〒018-3452

北秋田市七日市字家向49の内

TEL: 0186-66-2128

FAX: 0186-60-2102

E-mail: takanosu-s@akita-pref.ed.jp

